

教科名

音 楽

学年

第2学年

学習到達目標

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。【知識及び技能】
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。【思考力・判断力・表現力】
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。【学びに向かう力・人間性等】

	学習内容【教材名】・学習のねらい		学習内容【教材名】・学習のねらい
1 学 期	<p>○曲想を生かして、表現を工夫しよう 【「夢の世界を」「COSMOS」「打楽器の小品」】</p> <p>・歌詞の内容や、前半と後半のリズムや音の重なり方の違いなどから曲想の变化理解し、曲にふさわしい表現を工夫して歌う力を養います。</p> <p>・曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して演奏する力を養います。</p> <p>○パートの役割を理解し、曲想を生かして、表現を工夫しよう 【「翼をください」他】</p> <p>・歌詞の内容や曲想を味わい、音の重なり方やパートの役割を理解し、曲にふさわしい表現を工夫して合唱する力を養います。</p> <p>・パートの役割や楽器の特徴を理解し、全体の響きのバランスを考えながら表現を工夫して合奏する力を養います。</p> <p>○響きの美しさを味わおう 【鑑賞「ア・カペラの合唱曲」】</p> <p>・諸外国の様々な合唱の特徴から音楽の多様性を理解して、ア・カペラによる響きの美しさを味わいながら聴いたり、表現を工夫して合唱したりする力を養います。</p> <p>○曲の構成を理解して、曲想を味わおう 【鑑賞「交響曲第5番ハ短調」】</p> <p>・曲の構成と曲想とのかかわりを理解して、その良さや美しさ、オーケストラの響きを味わいながら聴き、根拠をもって批評する力を養います。</p> <p>○仲間とともに、表情豊かに合唱しよう 【「合唱祭自由曲」「旅立ちの日に」】</p>	2 学 期	<p>・パートの役割や楽器の特徴を理解し、全体の響きのバランスを考えながら表現を工夫して合奏（アンサンブル）する力を養います。</p> <p>○日本の歌やカンツォーネのよさや美しさを味わい、表現を工夫しよう 【「夏の思い出」「荒城の月」「サンタルチア」】</p> <p>・歌詞の内容や曲想から日本の歌やカンツォーネのもつ情緒を味わい、情景を思い浮かべながら、曲にふさわしい表現を工夫して表情豊かに歌う力を養います。</p> <p>○オペラの特徴を理解して、その魅力を味わおう。 【鑑賞「アイーダ から」】</p> <p>・オペラの音楽の特徴を、文化・歴史や他の芸術とのかかわり、曲想などから理解して、そのよさや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評する力を養います。</p> <p>○歌舞伎の特徴を理解して、その魅力を味わおう。 【鑑賞「勧進帳」長唄「勧進帳 から」】</p> <p>・歌舞伎の音楽の特徴を、文化・歴史や他の芸術とのかかわり、曲想などから理解して、そのよさや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評する力を養います。</p> <p>・長唄にふさわしい発声や言葉の特性を理解し、それらを生かしながら表現を工夫して歌う力を養います。</p> <p>○日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう 【鑑賞「日本の郷土芸能」「さくらさくら」】</p> <p>・様々な郷土芸能の音楽の特徴背景をとらえることで音楽の多様性を理解し、そのよさや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評する。</p> <p>・箏の特徴やいろいろな奏法を理解し、曲想や音色を味わいながら、曲にふさわしい表現を工夫して演奏する。</p> <p>○仲間とともに、表情豊かに合唱しよう 【「旅立ちの日に」「三年生を送る会の合唱曲」「新入生歓迎の歌」】</p> <p>・歌詞の内容や曲想を味わい、パートの役割と全体の響きとのかかわりを理解し、曲にふさわしい表現を仲間といっしょに工夫して表情豊かに合唱する。</p>
2 学 期	<p>○曲の構成を理解し、曲想を生かして、表現を工夫しよう。 【鑑賞「フーガ短調」】</p> <p>・曲の構成と曲想とのかかわりを理解して、その良さや美しさ、パイプオルガンの響きを味わいながら聴き、根拠をもって批評する力を養います。</p>	3 学 期	

評価資料

- 【知識・技能】 授業への取り組み（自己評価、相互評価、教師の評価）、学習プリント
実技発表（自己評価、相互評価、教師の評価）、定期テスト
- 【思考・判断・表現力】 授業への取り組み（自己評価、相互評価、教師の評価）、学習プリント
実技発表（自己評価、相互評価、教師の評価）、定期テスト
- 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み（自己評価、相互評価、教師の評価）、学習プリント
実技発表（自己評価、相互評価、教師の評価）、定期テスト

教科名

音 楽

学年

第3学年

学習到達目標

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。【知識及び技能】
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。【思考力・判断力・表現力】
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。【学びに向かう力・人間性等】

	学習内容【教材名】・学習のねらい		学習内容【教材名】・学習のねらい
1 学 期	<p>○仲間とともに表情豊かに合唱しよう。 【「花」「虹」「夢の世界を」「涙そうそう」】</p> <p>・歌詞の内容や曲想を味わい、言葉と旋律とのかかわりや、パートの役割と全体の響きとのかかわりを理解し、曲にふさわしい表現を仲間と一緒に工夫して表情豊かに合唱する力を養います。</p> <p>○パートの役割を理解し、曲想を生かして、表現を工夫しよう。【「ふるさと」】</p> <p>・歌詞の内容や曲想を味わい、パートの役割や旋律の音の動きを理解し、全体の響きを感じ取りながら表現を工夫してア・カペラで合唱する力を養います。</p> <p>・各声部の役割や4声の響きを感じ取り、発生を工夫しながら四部で合わせて歌い、美しい表現になるような力を養います。</p> <p>○音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう。【鑑賞「ブルタバ」】</p> <p>・音楽の特徴を音楽を形づくっている要素や、構造と曲想とのかかわり、背景などから理解して、その良さや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評する力を養います。</p>	2 学 期	<p>・歌詞の内容や曲想からイタリア歌曲のものつ情緒を味わい、情緒を思い浮かべながら、曲にふさわしい表現を工夫して表情豊かに歌う力を養います。</p> <p>○雅楽や能の特徴を理解して、その魅力を味わおう。</p> <p>【平調「越天楽」一管弦「羽衣」から】</p> <p>・雅楽や、能の音楽の特徴を、文化・歴史や他の芸術とのかかわり、音楽を形づくっている要素などから理解して、その良さや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評する力を養います。</p> <p>・謡にふさわしい発声や言葉の特徴を理解し、それらを生かしながら表現を工夫して歌う力を養います。</p>
2 学 期	<p>○仲間とともに表情豊かに合唱しよう。 【「虹」「合唱祭自由曲」】</p> <p>・歌詞の内容や曲想を味わい、言葉と旋律とのかかわりや、パートの役割と全体の響きとのかかわりを理解し、曲にふさわしい表現を仲間と一緒に工夫して表情豊かに合唱する力を養います。</p> <p>○日本の歌や諸外国の歌のよさや美しさを味わい、表現を工夫しよう。 【「早春賦」「帰れソレントへ」(独唱)】</p> <p>・歌詞の内容や曲想から日本の歌のもつ情緒を味わい、情緒を思い浮かべながら、曲にふさわしい表現を工夫して表情豊かに歌う力を養います。</p>	3 学 期	<p>○日本の伝統音楽の特徴を理解して、そのよさを味わい、表現を工夫しよう。 【「さくらさくら」】</p> <p>・箏の音色と曲想を感じ取り、表現を工夫して演奏する力を養います。</p> <p>・箏の音色と平調子の音階の特徴を感じ取り、表現を工夫して伴奏(対旋律)を考える力を養います。</p> <p>○世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、そのよさを味わい、表現を工夫しよう 【世界の諸民族の音楽】</p> <p>・世界の諸民族の音楽の特徴や背景を捉えることで、音楽の多様性を理解しその良さや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評する力を養います。</p> <p>○仲間とともに表情豊かに合唱しよう。 【「旅立ちの日に」「虹」「三送会の合唱曲」】</p> <p>・歌詞の内容や曲想を味わい、言葉と旋律とのかかわりや、パートの役割と全体の響きとのかかわりを理解し、曲にふさわしい表現を仲間と一緒に工夫して表情豊かに合唱する力を養います。</p>

評価資料

- 【知識・技能】 授業への取り組み(自己評価、相互評価、教師の評価)、学習プリント
実技発表(自己評価、相互評価、教師の評価)、定期テスト
- 【思考・判断・表現力】 授業への取り組み(自己評価、相互評価、教師の評価)、学習プリント
実技発表(自己評価、相互評価、教師の評価)、定期テスト
- 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み(自己評価、相互評価、教師の評価)、学習プリント
実技発表(自己評価、相互評価、教師の評価)、定期テスト